

今月の一言

キーワード：信頼は力になる

「信頼できる人間であることは力になる」

信頼の経済では、自分がしたことは自分に返ってくる。
相手を思いやれば思いやるほど、相手も自分を思いやってくれる。
信頼すればするほど、信頼してくれる。
信頼という貨幣を用いて、人は協力し合い、他者の利益を図る。
それは全員にとってよいこと。

信頼、それも基礎をしっかりと築くには、3つの条件がある。安心して、確実に自分に代わって行動してもらうことが信頼でありそのためには相手の

「人格」「能力」「権限」の3つの条件が満たされなければならない。

「人格」とは、信頼する相手があなたの利益を自分のことのように大切にしてくれること。

「能力」とは、信頼する相手があなたの利益を最大限に実現するための知性・能力・教育を身につけていること。

「権限」とは、信頼する相手が約束を守れるだけの権限を委譲されていること。

以上の3つの条件が揃えば、信頼は自然に、ほとんど自動的に育まれていく。だが3つのうち1つでも欠けた相手を信頼することは難しい。条件が1つでも揃わないのに信頼するのは、軽率で賢明とは言えず、やがて裏切られるのは目に見えている。

著書：信頼の原則より

目に見えない土台を築こう！

2018年4月25日

さいのう とおる

追伸：ゴールデンウィークは、ゆっくりとリフレッシュし！自分や家族の時間を大切にしてください。